



# 森の楽校だより

VOL. 4

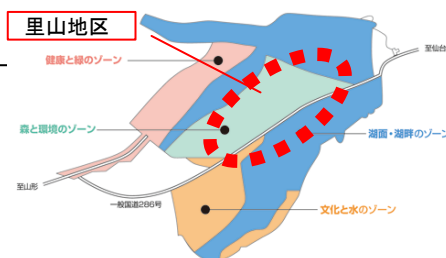


## 森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成 24 年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にビューポイントや園路づくり、施設づくりなど活動の場を広げていきます。



## 6月2日（土）晴れ 手摺づくり、セカンドデッキ足場組み立て

### いよいよセカンドデッキづくりスタート！



ツリーハウスの作り方は、いくつかの方法があります。

ホストツリーの幹に穴をあけ、ボルトで固定する方法もありますが、今回作るツリーハウスは、ホストツリーになるべく負担をかけないように、幹に穴あけなどはせず、2本の丸太で幹を挟み込み土台とする方法を取っています。

また、土台とデッキもボルトなどで固定しないことで、強風で木が揺れても力が分散され、ホストツリー、ツリーハウス共に影響を受けにくい構造となります。



今回の活動は、セカンドデッキづくりの準備作業として、足場の組み立てと手摺づくりを行いました。

セカンドデッキはファーストデッキから更に 2m 以上高い位置になります。安全に作業を進めるためには、しっかりと足場を設置することが重要です。

昨年 10 月からつくり始めたツリーハウスも立体的になり、徐々に完成がイメージできるようになってきました。

## セカンドデッキ足場づくり



セカンドデッキの高さ

足場板の高さ

まず、ホストツリーを囲うように四隅に柱を建てていきます。筋交いを入れ、補強したのち足場板を並べ、作業場所を作ります。

## 特製カレースープ

今日のお昼は、スタッフ特製野菜たっぷりカレースープでした。



## 手摺づくり&看板づくり



前回作業で残った階段とその両脇の手摺づくりの続きです。階段脇の手摺には、階段の柱同様、ねじれを活かした丸太を使い手摺としました。後は、格子を入れて完成です。



根曲がりのスギを板状に加工し、看板をつくり始めました。取り付け位置に掲げてみると、なんと「伊達正宗の前立てのよう!？」

## 里山の生き物

里山で活動しているツリーハウスづくりでは、作業の手を止め、耳を澄ますとキビタキ、コジュケイなどたくさんの野鳥のさえずりが聴こえてきます。そして、足元に目をこらしてみると、こんな生き物たちが・・・



ニホンカナヘビ



ヤマアカガエル